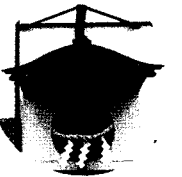


新千代寿便り

ちよごびき

2016年12月
通算第61号
〒991-0032
山形県寒河江市南町
2-1-16 千代寿虎屋櫛
TEL0237-86-6133
FAX0237-86-9644



酒造り第一線 三十回

ああ女神様 杜氏 菅野正彦



十一月を迎えるといよいよ酒造りも本格化し、仕込み蔵は華やかな酵母の香りいっぱいになる。どんな酒になるのか期待でわくわくしてくる。

さて、弊社は県産米のみでの酒造りに移行してから十五年になるが、蔵が在る寒河江西村山地区のみの原料にして二年になる。本当の地酒を目指すならば当然あたりまえの事である。実際、大江町産の「出羽燦々」「出羽の里」「美山錦」は県内でもトップクラスの品質を誇る。そんな中、満を持して登場したのが山形104号、

※「雪女神」である。

山田錦を使用しない当蔵にとっては是非でも使用したい酒米だったが、やっと



11月 雪女神入荷!

今年使うことが出来る。

今年、四十%まで磨いて純米大吟醸を造る予定だが不安はまったく無い、楽しみ以外何もない。耕作者の思いのこもった「雪女神」というタスキを受け継ぎ消費者の美味い!のゴールまで只ひたすら努力したい。平成二八年千代寿をご愛顧頂き誠に有難うございます。来年は酉年、日本酒の年でもあります。平成二九年もどうぞ千代寿を宜しく願います。

※雪女神の詳細は第五十九号に記載しています。

※雪女神を使用したお酒については山形県酒造組合と連携して来春からの発売を予定しております。

【日本酒 新商品情報】 ※すべて税込です
生もと純米酒 千代寿(発売中)



1.8L 2,808円
720ml 1,404円

特別純米生原酒しぼりたて千代寿

(十二月中旬から発売開始)



1.8L 2,365円
720ml 1,285円

純米吟醸しぼりたて生酒 雪道遙

(平成二九年一月中旬から発売開始)

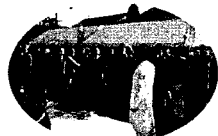


1.8L 2,859円
720ml 1,431円

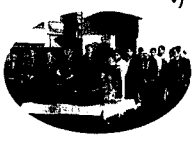
【イベント情報】

千代寿感謝祭

十二月十日(土)千代寿前蔵において八時十五分初槽の儀



八時三十分振舞酒や甘酒の提供、酒蔵見学やしぼりたての量り売り
訳あり品の販売など 詳しくはホームページをご覧ください。



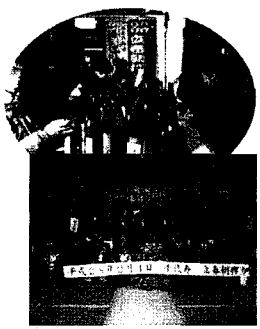
《予告》 平成二九年立春朝搾り

平成二九年二月四日(土) 立春早朝

恒例となりました立春朝搾りが開催されます。立春の早朝に搾られたお酒を瓶詰、おはらいを受けて出荷される縁起酒です。早朝からの参加希望者は名門酒会の

加盟店か弊社まで

お問い合わせ下さい。

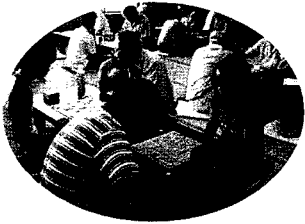


～2016年を振り返って～



5月社員による豊国田植え

ブドウ畑に迷い込んだカモシカ



8月千代寿杯将棋大会



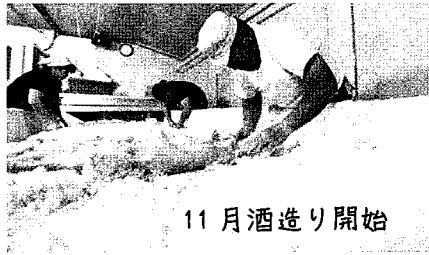
10月メルロー収穫



7月生活クラブ来社



9月JETRO輸出商談会



11月酒造り開始

千代寿便り再開!
社長 大沼 寿洋

昨年一度休止した千代寿情報誌に多くの皆様から再開のご要望をいただきました。そこで今冬から千代寿便りを復活し、酒蔵やワイナリーの情報をお客様の身近に感じられるようにお伝えしてまいります。ちょうどワイナリーではブドウの仕込も終わり、一方で冬を迎えて日本酒造りが始まり新酒が出来上がる時期になりました。当社は小さいながらも日本酒、焼酎、果実酒、リキュール、ブランデー(未発売)を造っています。お客様から「ワインと日本酒を両方造る会社は珍しいですね」といわれます。実際全国に何社あるのか分かりませんが山形県内には当社を含めて二社あります。私の知りうる限りでは関東や甲信、九州でも同じような会社があります。日本酒・ワインともに小さい規模での醸造なので非効率かもしれませんが、米や果物など原料に恵まれた土地柄ゆえ、社是に地域産物を醸造発酵技術でお酒にして地域社会に貢献することを掲げております。豊かな山形の風土をおいしく味わっていただきたく、今期も社員一同で酒造りにまい進してまいりますのでご期待いただければと思います。

※法人格や免許の種類によって数え方が異なります